

## 令和4年度一般会計当初予算説明資料

9款 警察費

2項 警察活動費

3目 交通指導取締費

会計課（内線：8502）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
交通安全施設整備費(信号機等整備事業)	1,227,873	1,263,537	△35,664	160,143	<93,500> 120,000		947,730	県費負担額 1,041,230
交通安全施設整備費(信号機等整備事業)		〔債務負担行為〕 8,800	〔債務負担行為〕 △8,800					
トータルコスト	1,354,838千円（前年度1,389,481千円） [正職員：16.1人]							
主な業務内容	企画・管理、地元説明・調整、設計、工事発注、進行管理、関係機関及び国との調整							
工程表の政策内容	—							
事業内容の説明								
1 事業概要								
交通の安全確保及び円滑化のため、交通管制、信号機、道路標識及び道路標示等交通安全施設の整備並びに既設安全施設の維持管理を行う。								
2 事業計画 <span style="float: right;">（単位：千円）</span>								
	区分	主な内容					事業費	
工事費	交通管制・信号機	信号制御機 75基更新 信号機 1基新設 電源付加装置 4基新設、3基更新					477,655	
	道路標識	路側標識の新設、更新					148,119	
	道路標示	横断歩道等の新設、塗替					217,130	
	小計					842,904		
調査費・事務費		リース料・消耗品費等					6,323	
システムリース料		交通管制システム					34,043	
維持保守費		電気代、回線料、保守委託、修繕料					344,603	
合計						1,227,873		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安心・安全な交通環境を確保するため、信号制御機75基を更新</li> <li>○ 大規模災害等に伴う信号機減灯対策として、信号機電源付加装置を整備（4基新設、3基更新）</li> <li>○ 視覚障がい者等の移動の円滑化のため、歩行者支援装置を2交差点に設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 歩行者支援装置… Bluetoothを活用してスマートフォン等に歩行者信号の表示に関する情報を送信する機能（高度化PICS：歩行者等支援情報通信システム）を有した装置</li> </ul> </li> </ul>								
〔信号機新設箇所〕								
	区分	設置箇所	路線名		信号機種別			
	交通事故防止対策 通学路安全対策	鳥取市徳尾	市道古海高住線		押ボタン式			
3 事業目標・取組状況								
＜事業目標＞								
適切な交通規制の実施及び交通安全施設の整備を行い、交通の安全と円滑を確保する。								
＜取組状況＞								
歩行者、特に高齢者や子どもなどが安心して通行できる交通環境及び安全で円滑な交通環境の整備を図るため、信号機等の交通安全施設の整備等を実施している。								

（注）起債欄の< >書きは、交付税措置額を除いた額である。

県費負担額は、起債欄の< >書きの金額と一般財源の金額を加算した額である。